

第5回学生懸賞論文選考結果発表

茨城大学文理・人文学部同窓会、茨城大学人文学部後援会、茨城大学人文社会科学部は、教育研究の充実発展のため、第5回学生懸賞論文を募集しましたところ、締切の2018年10月31日までに、きわめて広範なテーマを扱った9編の力作が寄せられました。学生並びに関係各位のご協力に感謝いたします。

去る12月6日に選考委員会(選考委員：内田聡人文社会科学部長、沼田安広茨城新聞社常務取締役様、茨城県教育庁高校教育課副参事渡邊剛様、土田惣一同窓会長)を開催し選考した結果、下記の論文が入選しましたのでお知らせいたします。

なお、今後とも同窓会並びに後援会活動に対しまして、ご協力いただけますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

2018年12月17日

茨城大学人文社会科学部
茨城大学文理・人文学部同窓会
茨城大学人文学部後援会

記

【優秀賞】 賞金5万円(2名)

・小泉咲綺さん

「外国人労働者受け入れ拡大をめぐる政策過程

政策の窓モデルによる分析を通して」

・甲香菜子さん

「Harris-Todaroモデルによる外国人技能実習生の労働移動分析」

【佳作】 賞金2万円(2名)

・佐藤美穂さん

「子どもの貧困削減におけるソーシャル・キャピタルの可能性」

・青柳玲美さん

「ESD実践における学びの共同体の可能性

～茨城県牛久市の取り組みを事例に～」

以上



表彰式後の記念撮影